

コミュニティ大岡

年間保存
第130号
2019.12.1

～公共交通推進住民協議会・活動中～
「公共交通空白地有償運送」の方法で実現目指す

福祉餅つき大会 12月 8日(日)
令和2年二十歳の集い 1月 12日(日)



地域防災訓練に参加を 12月1日(日)
文化祭準備が進行中 令和2年2月1日(土)・2日(日)

「大岡地区のバス路線復活を期待して

～大岡地区公共交通推進住民協議会 推進中～

大岡地区公共交通推進住民協議会
事務局 高橋達也

「公共交通空白地有償運送」の方法により

コミュニティ交通の実現を目指す方針

令和元年も昨年に引き続き、大岡地区の公共交通（バス路線）復活を考える住民協議会が活発に行われています。このでは9月以降の活動の様子報告をさせていただきます。

● 9月3日

コア会議

昨年からの議論を経て、協議会コアメンバー会議により、大岡地区は特に「公共交通空白地有償運送」の方法により「ミニユーニティ交通の実現を目指す」という方針を出しました。運行に関し、自分たちで直接行うのか交通事業者に委託するのかは今後どのように検討を重ねるかについてのありました。



議場を使って説明を受ける（設楽町）

「空白地有償運送」の先進事例である北設楽郡公共交通活性化協議会の視察を行いました。特にこの地区はタクシー事業者もいない過疎地域で、

● 10月11日

沼津市に対して中間要望提出！

年度の途中ですが、来年度予算獲得に向けた要望書を沼津市まちづくり政策課に提出しました。先ずは、私たちの考える

「自立した、持続可能な、きめの細かい公共交通」の社会実験を来年度に実施できるよう市に要望しました。

しました。また、運行主体について、交通事業者が行う場合と自治会など任意団体や法人が行う場合のそれぞれの先行事例の紹介もしていただきました。

● 10月17日

第七回協議会

講師 井原雄人早稲田大学准教授

コア会議で決定され、設楽町の視察した「公共交通空白地有償運送」の制度についてそのメリットとデメリットなどを比較検討しながら勉強



令和元年新任役員紹介

コミ推進委員会・体育部

部長 高橋 淳（木瀬川）



年度の途中ですが、前任者に代わり体育部長となりました。最初は不手際が続くかと思いますが、行事に支障がないよう部員とともに頑張ります。宜しくお願ひいたします。



大岡コミ環境美化部の活動

9月6日「一やの「みどりのカーテンフォト」部門に応募。

懸念されるとして地球規模での重要な問題となっています。

● 海洋プラスチックごみ

防止 6R 県民運動、(Refuse · Return · Recover · Reduce · Reuse · Recycle) 減らして、戻して、清掃、増やさず、分別して再び資源として利用、生態系や人への健康が

懸念されるとして地球規模での重要な問題となっています。



を検討しながら行い、空き地、公園などに分別されていない家庭「ゴミ」が数多く有りました。



県コミュニティカレッジ研修会

6月から9月にかけて「コミュニティカレッジ研修会」があり、大岡地区からは広報部部長村田貢三さん社会福祉協議会小野 隆さんが全課程を課

程修了しました。

「ミニゴニ

ティづくりには先頭に立ち引っ張り、サポートし、「コ



式典の後は歌手 新沼謙治さんに

よる演芸会が行われ、集まつたご長寿の皆様の笑顔が溢れる会となりました。

大岡からは敬老対象者2575人中441人が参加・参加比率は17.1%。各自治会からバスで文化センターまで移動、多くの付き添いの方達にお世話いただき、事故も無く全員帰宅出来ました。

7月には熱海市の七尾団地自治会

へ現地訪問を行い、団地暮らしの改善を考えるプログラムに参加をし意見交換を行いました。

受講者の方は「ミニミニティカレッジ」を通じて得た知識を今後の大岡地区でのミニミニティ活動に行かしていきたいと抱負を語ってくださいました。

沼津市長寿を祝う会

9月4日㈬ 沼津市文化センターにて長寿を祝う会が行われました。

沼津市は75歳以上の方が3万人、八十八歳の米寿の方は1020人、100歳以上の方は110人いるそ



各地のお祭り

9月23日(月)
下石田まつり



天気が悪い予報でしたが、午前中の女の子の輪踊り・男の子のこどもみこしの町内巡回ができました。稲荷神社境内に模擬店が立ち並び、盛り沢山のイベントが大盛況でした。途中雨が降り出しましたが、最後まで予定通りプログラムを締めくくることができました。



9月23日(月)

日枝神社祭典と日吉自治会のまつり

(下石田) 菅原

日吉地区にて日枝神社祭典が行われました。

日吉自治会と子供会主催の焼きそばフランクフルト・かき氷や駄菓子屋さんなどの模擬店やお神輿・山車の踊りなど、秋を彩るお祭りとなり大変賑わいました。

(日吉) 杉山

10月13日(日)
上石田秋祭り

台風一過の秋晴れのもと、諏訪神社にて開催されました。

朝には受験生の合格祈願が神事として行われ、午後からは子供神輿の町内巡回や演芸大会が行われました。



9月23日(土)
木瀬川ふるさと祭り

(上石田) 小原

また、bingoゲームや福引きなども行われ、大勢の参加者で賑わいました。

秋の例大祭が自治会、子供会、関係団体等が、神社を中心に賑やかに執り行れ、大人神輿・子供神輿・幼児神輿等が町内を巡回しました。

10月13日(日)
第六天神社で高田祭り

大型の台風19号の影響で開催が危ぶまれたが、台風一過の秋晴れの下、無事に開催されました。

全員参加の昼食会。おにぎりが直前でキャンセル、菓子パンでの代用となつたが、ビールやジューース片手に多いに盛り上がりました。

子供会の神輿町内ねり、花の販売、自治体bingoゲーム、お祭り抽選会と続き、夕食のカレーの後は、日本舞踊、祭典奉納踊り大会と大人も子供も楽しんだ一日はあつという間に過ぎ去りました。

(高田) 久保田



神明神社にて400人以上が集まり賑やかに開催されました。

これは、10月12、13日で実施予定であった中石田秋祭り・神明神社祭典が、大型台風19号の接近のため中止し、福引き大会のみ延期して実施したものです。

10月27日(日)
福引き大会 中石田自治会



「健康」をテーマに ストレッチ＆リズム体操教室

9月18日(水)

大岡福祉塾

大岡地区センター2階

参加者…32名

講師…狩野 順子先生

「はい、腕をふって。シェイク、シェイク、パツ、パツ！」リズミカルで、威勢の良い掛け声につられ、体を動かしました。



- 短い時間にほんのちょっとずつ、長い期間頑張る。今日を頑張りすぎない。
- 眠くなってしまったときは、脳の疲れ。アロマ、音楽を聴く、味覚等で脳の切り替えをすると良い。
- 50歳を過ぎたら身体のメンテナンスをお勧めします。

食事・育児ボランティア研修会

10月25日(金)

大岡地区センターを

出発、食事・育児ボランティアグループ間の交流を含め豊洲市場視察に出かけました。台風21号の影響による悪天候の中、東京ベイ有明ワシントンホテルで昼食に舌鼓を打ち、豊洲市場を見学しました。市場は4階建てで、約70店舗がテナントとして入っているとの事でした。

築地市場の代替施設として建設されました。2018年10月11日に取引を開始したそうです。見学者道路からの見学、食の要を担う姿に感動。勉強になつたようです。



交流を深め、今後の活動に意欲を高めた

寿サロン行事「秋の見学旅行」

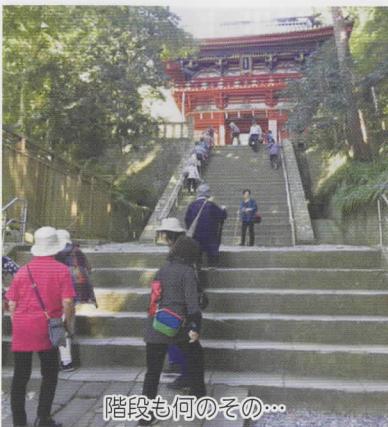
10月9日、当台風19号接近も感

じられず、天候にも恵まれ会員が期待していた日本平・久能山東照宮・三保の松原等の見学。

久能山東照宮では、参道の石段130段を登りきり楼門を過ぎ、国宝・御社殿(拝殿)につき参拝。日本平夢テラス(標高300m)では

に寄り。三保の松原の景観を眺めた。ながら会員の皆さんから「歩く方が大変だったけれど、お天気も良く、楽しかったです。」との感想。

寿サロンで活躍している御歳92歳の山田さん、前田さんも参加され、その健在ぶりに先生も驚かれていった。また、男性も参加されていて「気持ち良かつた。」とのコメントをいたしました。



階段も何のその…

ふれあい黄瀬川 (小規模多機能)

10月25日(金)



「ふれあい黄瀬川運営推進会議」が行なわれ、きせがわ包括・市社協・大岡社協・民生・地元参加者含め18名出席。施設長から「ふれあい黄瀬川」の日々の様子について説明、各担当者からの問題点及び対策などの説明がありました。

「井戸端サロン」では、入居者・施設からで用意した美味しいお茶とお菓子で談笑。見学者からの質疑応答の後、施設内部を見学。又、認知症の啓発イベント、RUN TOME 2019が、「ふれあい木瀬川」をスタートとして、去る9月20日に行われた。

大岡南小学校リレー大会

学校だより



令和元年9月19日(木) 大岡南小学校で全学年が参加をしリレー大会が行われました。

1年生は初めてのリレー大会、6年生は最後のリレー大会、多くの父兄の方も見守るなか抜きつ抜かれつの白熱のリレー大会になりました。大岡小は11月6日に実施予定。

9月14日(土)文化の部、9月21日(土)体育の部が行われました。



体育の部



文化の部

生徒全員が主人公と言う意味を込めた「一等星」のスローガンの元文化の部では合唱コンクール、体育の部ではリレーなどを中心に令和最初の桔梗祭が盛大に開催されました。

大岡中学 桔梗祭

大岡中学校福祉体験学習



マットで段差体験

10月16日(水)

大岡中学校体育館、1年生、5クラス60、160人の車椅子体験教室。市社協・大岡地区社協・きせがわ包括と共に毎年行われています。

「車椅子を利用している人は何らかの障害、身体の調子の悪い人です。車椅子を押すときには声かけや自分の歩く速度より遅く押すように心がけること、自分で対処できなかったら周りの人に助けを求める。その事で助かる人がいる事を忘れないで下さい。」と市社協長島さんより基本的な車椅子取扱いなどのお話をあり、操作（前進、後退、旋回）を6コースに別れて体験しました。



9月30日(月)に大岡南小学校にて第3回DAINANわくわくセミナーが行われました。

今回の講座は「紙バンドリース作り」です。参加者30名はそれぞれ好きな色の紙バンドを選び、長い紙バンドを編んでリースの形を作り、プリザーブドフラワーや木の実を飾り付けました。

編み始めが難しく、不安はあつたが講師の先生方の優しい指導で、楽しんで作業ができました。また今回お母さんだけでなく、お父さん、おばあちゃんも参加されました。

参加者からは無心に製作でき、同席の方や講師の方との交流も楽しかった、などの感想が寄せられました。この作品は2月に行われる文化祭に出演します。

9月30日(月)に大岡南小学校にて第3回DAINANわくわくセミナーが行われました。

今回の講座は「紙バンドリース作り」です。参加者30名はそれぞれ好きな色の紙バンドを選び、長い紙バンドを編んでリースの形を作り、プリザーブドフラワーや木の実を飾り付けました。

編み始めが難しく、不安はあつたが講師の先生方の優しい指導で、楽しんで作業ができました。また今回お母さんだけでなく、お父さん、おばあちゃんも参加されました。

参加者からは無心に製作でき、同席の方や講師の方との交流も楽しかった、などの感想が寄せられました。この作品は2月に行われる文化祭に出演します。

第3回目 DAINAN わくわくセミナー

大岡小学校自転車点検 大岡小学校PTA



「自転車点検」が行われました。4年生～6年生が対象で、自転車事業者さんに合計83台の自転車を点検していただきました。

静岡県自転車条例により、10月1日から「自転車保険加入」「児童・中学生の自転車通学時乗車用ヘルメット着用」が義務化されます。万が一の加害事故に備えて、ご家庭での確認をお願いします。



9月11日(水)

保育園に着くと早速6組に分れ、各年児の教室で交流会が始まり、園児たちの元気に圧倒されながら自己紹介。椅子取りゲームをしたり、フワセンで遊んだりしました。

最後に園児たちの合唱曲を聞き小さな可愛い手で肩をたたいてもらつて1時間はあつという間に過ぎてしまい園児たちのハイタッチに送られて園を後にしました。

サロン会員の皆さんには「楽しかったねー」「可愛かったねー」と笑顔でした。園児たちの人なつっこい笑顔が思い出されます。

特にナベナベそこ抜けは少人数から始まつて、最後は大きな輪で挑戦し何度も失敗しながら輪を完成させました。

喜楽会は現在32名の会員が在籍し、「仲間と楽しむこと」をかかげ隔週で活動しています。

園児との交流中は声も大きくなり、ご高齢とは思えないほどぎばぎびと行動されていました。



岳東保育園児との交流会 寿サロン

寿サロン

9月10日(火)に耕雲寺第一幼稚園の年中さんを対象に、喜楽会の会員による昔遊びが行われました。

この活動は今年で15年目を迎えた表の若林まさ江さんが38人の園児に昔遊びを実演し、子ども達に遊び方を教えてくれました。

身体を使った遊び、松葉を使った引っ張りっこ、ブンブンごま、ナベナベそこ抜けなど、園児たちは初めての遊びにもすぐに馴染み楽しみました。



耕雲寺第一幼稚園で昔遊び 喜楽会

喜楽会

日枝神社清掃 地域の住民の方と子供会

地域の住民の方と子供会を中心とした地域の住民の方と子供会を中心にして、100名程が参加をし日枝神社公園の清掃を行い、1時間ほどで60袋程の枯れ葉やごみの収集を行うことができました。



防災コーナー

新入消防団員の紹介

塚本 洋真 (29) (下石田)



日頃、地域の方にお世話をになつており、地域に貢献したいと思

いもあり、お誘いをいただき入団を決めました。消防団の活動を通じ改めて災害時における迅速な対応が必要と感じております。これからも訓練ならびに活動の一つ一つを大事に励んでいきたいと思います。

防火パレード出発式

11月3日(日) 秋季全国火災予防運動に先立ち大岡方面隊20、21、22分団が防火パレード出発式を行いました。各自治会長、連合・コミ役員中、元気よく出発していきました。今年の標語は『ひとつずついいね!で確認火の用心』です。



台風19号襲来

避難所運営に課題を残す!

台風19号の襲来に当たり10月12日午前9時、大岡小学校・大岡南小学校・大岡中学校の3ヶ所が避難所として開設されました。

大岡地区としては台風15号時に続いて2度目の避難所開設です。(この時は、大岡小、大岡南小にそれぞれ5名の避難者がありました。)

このたびは、沼津市危機管理課からの「避難所開設」連絡や報道などによる「避難勧告」によっていち早く周知されたため、河川の氾濫や浸水が懸念される地区の多くの区民が3ヶ所の指定避難所に避難されました。(詳細は図-1参照)

避難所の運営には、市役所より派遣される「災害時前線基地配備職員」と各避難所運営組織(各自治会長や防災委員等で組織する)役員が当たることになっているが、今回のように大勢の避難者の受け入れは初めてのことであり、更に避難所運営組織体制や運営マニュアルも未整備状態のものもあり、多くの課題が残されました。

また、今回のように一時的な予備避難であっても避難行動をとるときに私たちが心がけなければいけないことは、「自分の安全を守るために用品等を必ず持参する」ことは勿論、避難所では避難所役員に積極的に協力し避難所運営に当たることも大切です。大岡小避難所のある役員は、「避難された方々が後片付けなど自主的に協力していただいたことに感銘を受けた。」と語っていましたが、このことは正に避難所を運営する上での本質ではないかと思われます。

今回の経験を活かし、風水害や地震災害に対応する体制を整備するとともに、一般区民の皆さんには、防災訓練などを通じて防災意識を高める啓蒙活動も充実していくなければならないと思います。(大岡連合自治会長 渡邊修司)



【避難所・自治会別避難者数】

	大岡南小学校	大岡小学校	大岡中学校	計
木瀬川	168	23	43	235
平和郷	3	6		9
下石田	10	13	3	26
日吉	22		1	23
大岡団地				0
中石田		45		45
富士町		40		40
上石田		17	1	18
大岡駅前町			20	20
沼平町		3	1	4
高田			2	2
造り道			6	6
太田町			0	0
富岳町			0	0
その他	11	7	3	21
不明				
計	214	※198	154	※153
	80		※78	448

※印 ピーク時



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／渡邊修司

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>